

令和7年度 第2回神戸市いじめ問題対策連絡協議会 議事要旨

日時：令和8年2月6日（金）14：00～16：00

場所：神戸市総合教育センター701号室

1. 開会

- ・本協議会は、本市のいじめ防止等に関係する機関及び団体の連携を図り、いじめ防止対策について幅広く意見を求めることを目的としている。

2. 委員長あいさつ

- ・いじめは現在も多様な形で発生しており、重大事態化の防止が全国的に課題となっている。そういった課題解決にもつながるような協議していきたい。

3. 協議・説明事項

(1) 児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する状況について

- 児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する状況の報告（事務局）

(2) 神戸いじめ防止フォーラム・全国いじめ問題子供サミットについて

- 神戸いじめ防止フォーラムの報告（事務局）
- 全国いじめ問題子供サミットの報告（事務局）

[協議]

- 神戸いじめ防止フォーラムについて

- ・12月25日に神戸市総合教育センターで各区より代表校の児童生徒が参加して、いじめ防止啓発作品の表彰、作品紹介や小中学校の代表によるいじめ防止の取り組みの発表が行われた。
- ・子どもたちの主体的な発表が活発で、啓発効果が高かった。

(3) いじめ防止及びいじめ解消に向けた取組について

- いじめ防止及び対応について説明（事務局）

[協議]

- ・SNSいじめ・動画拡散が増えており初期対応が難しい。
- ・SNSいじめ動画拡散があった際には、削除依頼をすることが大切。削除するかはSNSの事業者の判断。
- ・小学生でもSNSトラブルが多数している。児童生徒の自己有用感を高めていくことが重要ではないか。
- ・いじめ未然防止学習が大切。
- ・人権教室（いじめ、人権、プライベートゾーン、ネットリテラシー）を実施中。

4. 委員長総括

- ・いじめについて「命は大切だ」という一般論を何度伝えても、子供に本当に響くとは限らない。それよりも「あなたが大切だ」という具体的で個に届く言葉の方が、子供の心を支える力になる。
- ・いじめは許されないという原則は当然だが、動画を拡散した当事者の子供など、表面的には共感しにくく見える子供にも、背景にはその子供なりの苦悩があり、そうした子供も含めて大切にする姿勢が必要だと感じている。
- ・学校の先生方へのお願いとしては、「見逃さず」というのは単に厳しく対処する意味ではなく、ささいなサインにも丁寧に寄り添い、「それは良くないよ」と穏やかに働きかけていくことだと思う。
- ・いじめ防止は学校任せではなく、社会全体で文化として支えていく必要があり、私たち大人も、その文化を体現していく存在でありたい。

5. 事務連絡

6. 閉会